1682	57.6	36.9
1683	57.5	34.2
1684	57.4	31.1
1685	57.5	25.9
1686	57.5	20.7
1687	57.6	16.4
1688	57.6	12.4
1689	57.6	8.9
1690	57.5	8
1691	57.5	5.8
1692	57.5	5.8
1693	57.6	5.5
1694	57.3	4.5
1695	57.2	3.2
1696	57.2	3.1
1697	57.3	4.9
1698	57.3	4.2
1699	56.9	5.5
1700	57.1	5.1
1701	57	5.2
1702	56.9	5.5
1703	56.6	5.4
1704	57.1	6.1
1705	56.7	5.7
1706	56.8	5.8
1707	57	6.1
1708	56.7	5.9
1709	57	6.6
1710	56.9	6.4
1711	56.7	6.7
1712	56.9	6.9
1713	56.8	5.8
1714	56.6	5.1
1715	56.6	6.5
1716	56.5	10
1717	56.6	12.8
1718	56.5	14.5
1719	56.6	16.3
1720	56.3	18.1
1721	56.6	20.7
1722	56.1	22.6
1723	56.3	25.8
1724	56.4	27.7
1725	56	29.7
1726	56.1	32.6
1727	55.9	34.9
1728	55.9	36.4
1729	56	39.2
1730	55.9	41.4
1731	55.5	44.2
1732	55.9	46.4
1733	55.8	48.3
1734	55.6	49.1
1735	55.8	49.3
1736	55.9	47.7
1737	55.9	47.4
1738	55.8	46.9
1739	56.1	46.8
1740	56.1	45.8
1741	56.2	46
1742	56.3	45.9
1743	56.3	45.9
1744	56.2	44.8
1745	56.2	46
1746	56.4	46.2
1747	53.8	″
1748	55.5	″
1749	55	″
1750	54.1	″
1751	54	″
1752	53.3	″
1753	52.6	″
1754	51.8	″
1755	50.7	″
1756	49.9	″
1757	49.1	″
1758	47.7	″
1759	46.8	″
1760	45.7	″
1761	44.8	″
1762	43.9	″
1763	42.9	″
1764	41.5	″
1765	39.5	″
1766	36.7	″
1767	33.8	″
1768	31	″
1769	40	0
1770	49.1	″
1771	48.2	″
1772	43.1	″
1773	39.9	″
1774	36.6	″
1775	33.6	″
1776	30.5	″
1777	42.8	0
1778	55.2	″
1779	49.9	″
1780	44	″
1781	37.6	″
1782	47.2	0
1783	56.8	″
1784	47.5	″
1785	42.9	″
1786	31.6	″
1787	25.8	″
1788	19.9	″
1789	14	″
1790	8.1	″
1791	2.2	″
1792	0	0
1793	0	0
1794	0	0
1795	0	0
1796	0	0
1797	0	0
1798	0	0
1799	0	0
1800	0	0

別紙２　軽油の燃料性状

試験に使用する軽油の標準規格は、以下のとおりとする。

燃料の性状又は物質名	基　　準	試　験　方　法
硫黄分	10wt－ppm以下	JIS　K2541－1 JIS　K2541－2 JIS　K2541－6 JIS　K2541－7
セタン指数	53～60	JIS　K2280
密度	0.815～0.840ｇ／㎤	JIS　K2249－1 JIS　K2249－2 JIS　K2249－3
蒸留性状 50％留出温度 90％留出温度 終点	 528～568K（255～295℃） 573～618K（300～345℃） 643K以下（370℃以下）	JIS　K2254
総芳香族	25vol％以下	JPI法　HPLC
多環芳香族	5.0vol％以下	JPI法　HPLC
脂肪酸メチルエステル	0.1％以下	軽油中の脂肪酸メチルエステル又はトリグリセリドの濃度の測定方法として経済産業大臣が定める方法（平成19年経済産業省告示第78号。以下「濃度測定方法告示」という。）に規定する方法
トリグリセリド	0.01％以下	濃度測定方法告示に規定する方法
引火点	331K（58℃）以上	JIS　K2265－3
動粘度 （試験温度303K（30℃））	3.0～4.5㎟／s	JIS　K2283

別紙３　排出ガス分析計

1.　分析システム

1.1.　本別紙には、ガス状物質及びPMのサンプリングシステム及び分析システムの基本要件を示す。様々な構成で同等の結果を得ることができるため、本別紙の図に正確に従う必要はない。

計器、バルブ、ソレノイド、ポンプ、流量装置及びスイッチなどのコンポーネントを使用して、追加情報をコンポーネントシステムの機能とすることができる。システムの精度を維持するために必要ではない他のコンポーネントを取り外すことができる。ただし、その取り外しが適切な工学的判断に基づく場合に限る。

1.2.　分析システムの説明

未希釈排出ガス（図９）又は希釈排出ガス（図10）のガス状物質の濃度を測定するための分析システムは、以下のものとする。